

こちら航空宇宙推進室 ニュースレター

日本旅行・大樹町・SPACE COTAN 産官連携による探究学習プログラムを開始

株式会社日本旅行・SPACE COTAN株式会社とパートナーシップ協定に基づいた、新たな教育旅行向けの**探究学習プログラム**を開始しました。

日本旅行は、宇宙開発にまつわる観光事業のほか、宇宙を通じた学びで探究体験を提供する学校向けプログラム「ミライ塾」を展開しており、宇宙のまちづくりを進める大樹町ならではのプログラムを提供します。

近年の教育旅行は、これまでの観光地を巡る「見学中心型」から、参加生徒自らが課題を設定して解決していく「**探究学習型**」へと進化しています。

大樹町においても、見学や体験だけで終わることなく、探究的な学びができるプログラムを提供するため、町で行われている宇宙ビジネスの体感やモデルロケットの打上げミッションなどを行う「①**宇宙開発をテーマにした探究体験**」と、町のビジョンや課題をもとに政策提言を行う「②**まちづくりをテーマにした探究体験**」の2つのプログラムを設定し、**教育旅行の誘致**を進めます。



詳しくはこちら

7月に実施した豊島岡女子学園高等学校の探究型宿泊研修の様子

銀河連邦物産展

9月17日、柏林公園まつりで銀河連邦物産展を開催しました。

普段、大樹町では購入することができない**サガミハラ共和国**、**ノシロ共和国**、**サンリクオオフナト共和国**、**サク共和国**、**カクダ共和国**、**キモツキ共和国**の6共和国の物産品を販売しました。

スペースイラストコンテスト表彰式

9月17日、柏林公園まつりステージ上で「**2023スペースイラストコンテスト**」の表彰式を行いました。今回は**147作品**の応募の中から、入選された**11名**のうち、**10名**の方が出席され、**日本宇宙少年団大樹分団長齊藤 雅**氏から、表彰状・副賞・作品写真が贈呈されました。なお、作品は9月15日から9月29日まで大樹町生涯学習センターアートギャラリーで、9月30日から10月13日まで道の駅コスモール大樹で展示します。



コラム 大樹町が宇宙に適している5つの理由

①高緯度かつ東と南が海で開かれている

ロケットの打上げは、地球の自転と同じ方向に打上げする方法と、北極南極を結ぶ方向に打上げする方法（極軌道への打上げ）が主な方法です。自転と同じ方向に打上げする場合は東に向けて打上げ、極軌道へ打上げする場合は南（もしくは北）に向けて打上げすることから、東と南北に海が開けていることが重要となります。

大樹町の場合、東と南に海が開けていることから、ロケット射場の適地となっています。



②広大な敷地があって人口密集地から遠い

ロケットの打上げには保安距離確保の観点から、人口密集地から離れていることが重要です。大樹町の射場から一番近い都市圏の帯広市でも約70km離れているため、打上げの危険が少ないです。

また海岸線は平坦な土地が約30kmも続いているため、複数の射点を設けることができ、拡張性が高いことも特徴です。



③圧倒的な十勝晴れ

十勝地域は「十勝晴れ」という言葉があるように、晴天率が高いことが特徴です。ロケット打ち上げの際は、天候に左右されることが多く、悪天候で順延されることが珍しくないため、大樹町ではロケットが打ち上げられる気象条件となりやすいと言えます。



④これまでの打上げ実績

ロケットを打上げるためには、陸上、海上、空の安全を確保する必要があります。

大樹町では、これまで町内外の多くの関係者の皆様にご理解ご協力いただき、多くのロケット打上げ機会を確保してきた実績があります。



⑤アクセスの良さと快適な周辺環境

大樹町は羽田空港から約2時間ほどで来れるアクセスの良さや、十勝港からも車で30分ほどの距離のため、ロケットや人工衛星を輸送するにも有利な位置です。

